

## 三菱オゾン高度浄水処理設備 省スペースでの高度処理を実現!!

### 音威子府村殿 音威子府簡易水道浄水場 (北海道)

処理水量：578m<sup>3</sup>/日  
 処理目的：脱色・有機物除去  
 オゾン発生量：150gO<sub>3</sub>/h×1台  
 供用開始：平成12年度4月

### オゾンによる 高度浄水処理について

音威子府村は総面積の86%を森林に囲まれ、夏は緑の豊かな、冬はクロスカントリー等の盛んな活気に溢れた村です。音威子府簡易水道浄水場はスキー場近くの山間部に位置し、同規模の浄水場と比較して非常に省スペース化が図られた浄水場であり、約80m<sup>2</sup>の建屋内でオゾン・活性炭処理を行っております。オゾン処理設備はオゾンの発生・溶解・反応を1ベースにて行うコンパクト型オゾン処理装置を設置しており、オゾン室1部屋に収納されているため建屋と同様に省スペース化を実現した設備となっております。



高度処理棟

オゾナイザユニット  
(後面)



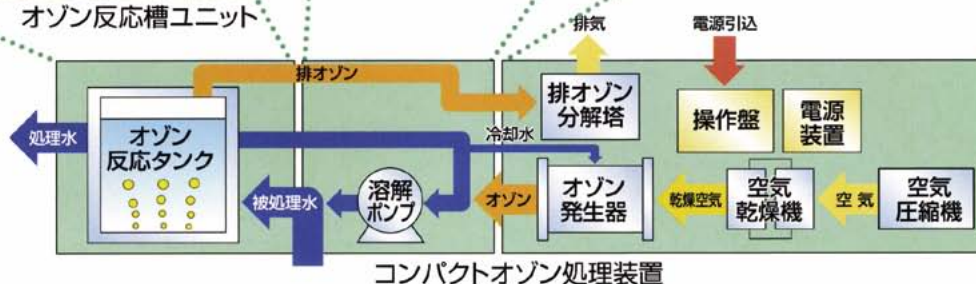
オゾン溶解ユニット



オゾナイザユニット



オゾン反応槽ユニット



コンパクトオゾン処理装置



水質計器



次亜注入装置



処理効果比較



活性炭吸着塔



監視制御盤



着水混和槽